

2026年5月1日

「亀山市におけるネイチャーポジティブの実現に向けたまちづくり推進に係る連携協定」の締結について

株式会社百五銀行（頭取 杉浦 雅和）は、亀山市（市長 櫻井 義之）と下記のとおり「亀山市におけるネイチャーポジティブ*の実現に向けたまちづくり推進に係る連携協定」を締結しましたので、お知らせいたします。

当行は、取り組むべき重点課題（マテリアリティ）として「自然との共生」を掲げています。当行は本連携協定を通じて、地域資源を活用した新たな価値創出や企業活動の促進による環境と経済の好循環の実現に貢献してまいります。

*「ネイチャーポジティブ」は、生物多様性条約第15回締約国会議（COP15）で掲げられた「2030年までに生物多様性の損失を止め、反転させ、回復軌道に乗せる」という国際社会の目標のことであります。

記

- 1 連携協定締結日
2026年4月30日（木）
- 2 連携協定先
亀山市
- 3 連携協定の目的
当行と亀山市が持つ相互の知見および資源等の活用により、亀山市における生物多様性の保全とその価値の創造に取り組むことで、ネイチャーポジティブの実現を通じた持続可能なまちづくりに貢献すること
- 4 連携協定内容
 - （1）生物多様性に係る普及啓発に関すること
 - （2）企業による生物多様性保全に係るコミットメントの推進に関すること
 - （3）企業保有地における生物多様性保全対策の促進に関すること
 - （4）生物多様性を活用した観光業等の振興に関すること
 - （5）市域における生物多様性に係る状況把握と情報発信に関すること
 - （6）持続可能な生物多様性保全事業推進に係る資金調達体制構築に関すること
 - （7）その他、市域におけるネイチャーポジティブの実現に関すること

以上

《ご参考》

2026年4月30日に行われた連携協定式の様子

左 亀山市 市長 櫻井 義之氏 右 百五銀行 頭取 杉浦 雅和

